NOMA
NIPPON OMNI-MANAGEMENT ASSOCIATION

実務セミナー　広報シリーズ

複数名申込 1名につき
割引あり ¥2,160 OFF
※詳細は、裏面をご覧ください。

報道分析や広報効果測定の実務ポイントから、広報力の高め方までを詳解！

事例から学ぶ“広報力”と広報効果測定の最前線

日　時　平成30年10月25日(木) 10：00～16：00
計５時間（１日間）

対　象　●広報関連部門のマネージャー・スタッフの方

会　場　NHK名古屋放送センタービル内教室

講　師　㈱タカオ・アソシエイツ　代表取締役社長
広報コンサルタント、ジャーナリスト
髙雄　宏政 氏

本セミナーの強化ポイント　報道分析の方法や、情報発信にあたっての心得、情報発信の種類、さらにさまざまな事例をもとに、情報発信に必要な“情報力”や“広報力”について解説いたします。

講義項目

1. 報道分析と広報効果測定

（1）統計からわかるメディアの傾向
（2）報道分析の目的と報道分析を行う上での心得
（3）広報効果のさまざまな測定法
（4）単独主役記事と脇役参考記事の峻別
（5）論調判断の方法
（6）記事に含まれる商品名などのアイテムの抽出
（7）テレビとニュースサイトの分析方法
（8）記事件数とスペースなどから算出する「露出指数」
（9）記事の論調を数値化した「論調指標」
（10）記事を広告と見なした場合の「広告料金値」
（11）「広報効果測定値ETAモデル」の算出

2. 情報発信のパワーを高める“情報力”

（1）業界トップへ導いたアサヒビールの情報力
（2）バンダイ「∞プチプチ」の情報力
（3）佐川急便グループのイメージアップPR
（4）近畿大学のコミュニケーション戦略
（5）ニュース素材とリリースのチェックポイント
（6）ニュースリリース文章の原則
（7）スクープを連発する週刊誌の進行と編集体制
（8）事前・取材時・事後における取材対応の原則
（9）知っておきたい記者の性格

3. 企業の苦境を救った“広報力”

（1）「広報は営業だ」に徹したANA
（2）認知度向上プロジェクトを推進した帝人
（3）信頼回復に導いたバンダイのニュースレター
（4）広報計画策定のためのプロセス
（5）J&Jのタイレノール毒薬混入事件
（6）緊急時おけるリスクレベルの判断と対策
（7）日揮のアルジェリア人質事件
（8）緊急時における広報担当者の心得
（9）記者会見の失敗事例から学ぶ
（10）旭化成の宮崎工場爆発・火災事故
（11）危機管理の３つの局面と平時のリスク対策
（12）ケーススタディから学ぶ緊急時の成功要因と失敗要因

4. 情報発信の方法と広報力

（1）情報発信手段と広報ツールのポジショニング
（2）新４大メディアとPESOの時代
（3）リレーションズ効果を発揮する「ニュースレター」
（4）記者が喜ぶ「手帳型ファクトブック」
（5）ロイヤルティの醸成に役立つ「社史・年史」
（6）PRの原点「企業出版」のパブリシティ効果
（7）伊藤園「お～いお茶新俳句大賞」のPR効果

主催：一般社団法人 日本経営協会

開催にあたって

効果的な PR 活動を行うためには、長期的な視点に立った戦略と多面的な戦術が必要です。当セミナーでは、実際に企業が行ってきたさまざまな事例をもとに、広報計画の策定から情報発信にあたっての心得、情報発信の方法、さらに広報効果の測定から危機管理に至るまで、ベテランから新人まで広く広報担当者が理解し、知っておきたい最新の広報実務を解説いたします。

この機会に、関係各位の積極的なご派遣（参加）をおすすめ申しあげます。

講師紹介

㈱タカオ・アソシエイツ　代表取締役社長
広報コンサルタント、ジャーナリスト

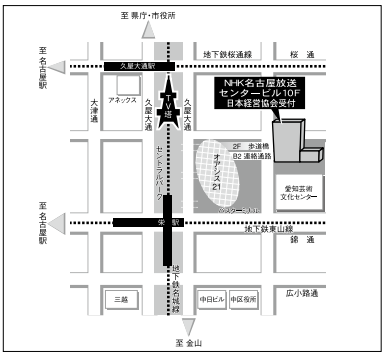
髙雄　宏政 氏

1949 年生まれ。73 年同志社大学工学部卒。製薬会社、業界紙記者を経てフリージャーナリストに。「週刊ポスト」などの週刊誌や月刊誌でルポルタージュを発表し、75 年にベトナムでサイゴン陥落を取材。78 年に企画制作・広報支援会社を設立し、現在に至る。この間、ジャーナリストとしてビジネス誌などに連載記事を執筆する一方で、広報コンサルティング、報道分析の実施、各種企業出版の制作などを行い、「PR アワード グランプリ スキル部門賞」「日本編集制作大賞 企業出版部門賞」など数々の賞を受賞。 一般社団法人日本編集制作協会理事長、公益社団法人日本パブリックリレーションズ協会理事などを歴任。広報学会会員。

【著書】
「広報が会社を強くする 広報実務のＡ to Ｚ」「『戦務』が組織を動かす　戦略・戦術よりも大切なビジネスの要諦」「リーダーの決断」「企業出版の研究」「高度情報システム化時代に生き残るための必須知識」、共著に「広報の仕掛人たち」「企業イメージと広報」「マーケティング・コミュニケーション大辞典」などがある。

日　　時： 平成 30 年 10 月 25 日（木）10：00 ～ 16：00
計 5 時間（1 日間）

会　　場： NHK 名古屋放送センタービル内教室
名古屋市東区東桜 1-13-3NHK 名古屋放送センタービル ※右図参照



【JR・名鉄・近鉄の名古屋駅より】
地下鉄東山線（4分）栄駅より徒歩**5分**
地下鉄桜通線（5分）久屋大通駅より徒歩**8分**

【中部国際空港より】
名鉄（25分）金山駅（乗換）地下鉄名城線（7分）栄駅より徒歩**5分**
※地下鉄駅からは、地下街、オアシス21経由でNHKビルに直通

参加料：（1名につき）

	参　加　料	消　費　税　等	合　　計
本会会員	30,000円	2,400円	32,400円
一　般	35,000円	2,800円	37,800円

★複数名申込割引について
同一企業（団体）から同じ講座（コース）に２名様以上でご参加の場合は、１名様につき、2,160 円割引いたします。
下記申込欄にご記入ください。

※参加料には、テキスト・資料代が含まれています

申込方法： 下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX 等で下記へお申込み下さい。
折り返し、参加券と振込口座を記載した請求書をご派遣責任者までお送り致します。

- 参加料（負担金）は、銀行振込にて開催 3 営業日前までにお納めください。（経理処理の都合で遅れる場合は、事前にご連絡下さい。）
- 開催 3 日前までに参加券が届かない場合は、恐れ入りますがお電話にてご確認ください。
- 参加のお取り消しにつきましては、必ずご連絡ください。参加者のご都合が悪くなった場合は、代理の方にご出席いただきますようお願い致します。
- 領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。

キャンセルについて　開催日の 3 営業日前からは受講料の 30%、開催当日は 100%をキャンセル料として申し受けます。
なお、当日まで連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、予めご了承ください。

お問合せ・お申込み先： 一般社団法人 日本経営協会 中部本部 企画研修グループ　（担当 / 江尻・里見）
〒461－0005 名古屋市東区東桜 1-13-3 NHK 名古屋放送センタービル 10F　TEL（052）957-4172（ダイヤルイン）
日本経営協会・中部ホームページ **http://noma-chubu.jp/**　FAX（052）952-7418
※お電話の問い合せ（駐車場含む）は、平日の9：15～17：15 にお願いします。

日本経営協会･中部本部　行 FAX（052）952−7418　　こちらの面をそのまま FAX して下さい。

H30/10.25

60011390 **「事例から学ぶ“広報力”と広報効果測定の最前線」参加申込書**　平成　年　月　日

★複数名申込割引に該当する場合はチェックして下さい　□　　□ 日本経営協会会員　□一般　（該当するものにレ印をつけて下さい）

（フリガナ） 団　体　名		TEL（　　）　－ FAX（　　）　－	ご派遣責任者 所属･役職名
（フリガナ） 所　在　地	〒		ご氏名　㊞

No.	参加者（フリガナ）	所属･役職名	担当経験年数
			年　ヵ月
			年　ヵ月
			年　ヵ月

※メールアドレス

〈通信欄〉

〈注〉太わくの中をご記入下さい。電算処理の関係上、フリガナ･ご派遣責任者名は必ずご記入下さい。No欄は記入不要です。
※参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。
① 参加券や請求書の発送などの事務処理　② セミナー運営　③ セミナーなど本会事業のご案内
お申込時点で趣旨にご同意いただいたものとさせていただきますので、予めご了承下さい。
なお、③がご不要な場合は右記□にチェックしてください。　□不要

地球にやさしい再生紙を使用しています。

©